

らんや通信

発行者
有限会社
黑白洋蘭園

さいたま市
見沼区染谷
1-188
048-683-6727

敬老の日に園主が台湾のお茶をふるまいました

九月十五日から十七日の三日間、敬老の日のイベントとして、園主黒白秀之がご来園いただいたお客様に、台湾のお茶とお菓子でおもてなしさせていただきました。ご近所のご主人から、たくさんご来園いただくなど、三日間で約七十名にお茶を楽し



ご近所のご主人から、たくさんご来園いただくなど、三日間で約七十名にお茶を楽し

らんや倶楽部の会員が二〇〇〇名を突破!

昨年七月に募集を始めた「らんや倶楽部」ですが、十一月現在で会員様が二千名を突破しました。らんや倶楽部を作ろう、と思いついたときには、まさか千名ものお客様に来ていただけたとは思っていませんでしたので

らんや倶楽部
スタンプカード
Phalaenopsis
発行者 黑白洋蘭園
埼玉県さいたま市見沼区染谷1-188 048-683-6727

二千名なんて驚きとともに感謝の気持ちでいっぱいです。会員になっていただいたお客様、心より御礼申し上げます。らんや倶楽部ではスタンプ五〇個で三千円の割引をさせていただきます。ぜひ、ご入会ください。



ると、中国四千年の歴史ではありませんが、ゆっくりと流れる時間を感じながらお客様との贅沢な一時を過ごさせていただきました。

さまざまな胡蝶蘭のご紹介 アマビリス

野生の胡蝶蘭のことを原種と呼びます。多くの原種は花が小さく、花保ちも悪いので、胡蝶蘭農家は、原種を人工的に交配し、それぞれの良い部分を活かして大輪の胡蝶蘭を育てていきます。

今回は「アマビリス」という原種の名前がそのまま付けられたミディ胡蝶蘭です。アマビリスとは「愛らしい」という意味です。原種のアマビリスはオーストラリア北部などが原産です。原種としても完成度が高い品種で、



大輪をそのままコンパクトにしたような愛らしい胡蝶蘭です。「大輪は鉢が重くたちよつと動かすのが大変だけど、この大きさなら自宅の出窓や玄関などに気軽に飾れるわ」というお客様に好まれていきます。また、贈り先のスペースを気にせずに、贈れる胡蝶蘭としても選ばれています。一株二千円から、五株でも六千円くらいからと、お求めやすい品種です。

白花グループの重要な交配親となっています。大きなセンチュウの花を一枝十輪くらいつけます。

大輪をそのままコンパクトにしたような愛らしい胡蝶蘭です。「大輪は鉢が重くたちよつと動かすのが大変だけど、この大きさなら自宅の出窓や玄関などに気軽に飾れるわ」というお客様に好まれていきます。また、贈り先のスペースを気にせずに、贈れる胡蝶蘭としても選ばれています。一株二千円から、五株でも六千円くらいからと、お求めやすい品種です。

二月の世界らん展に単独ブース出展します

来年の二月十六日(金)から二十四日(日)まで、東京ドームで世界らん展が今年も開催されます。

当園も、この世界らん展にブースを出展します。単独ブースで当園のオリジナル胡蝶蘭、彩華のワルツを大勢の方に紹介したいと考えています。昨年は共同ブース

で、彩華のワルツの技術を使ったスカイ



ツリーを出展しましたが、今年はさらに皆さんが見たことが

ない胡蝶蘭の楽しみ方を、ご紹介したいと思っております。もしよろしければ、世界らん展に遊びにきませんか? 前売券は一八〇〇円。十二月一日から各チケットセンターにてお求めになれます。(お問い合わせ先…世界らん展事務局…〇三六七三九一六九四〇)

大記録達成!

平成二十四年十月一日に、当園にまた新しい記録が生まれました。一日に六〇鉢の胡蝶蘭を生産したのです。

朝八時三〇分から九人のパート社員さんで達成しました。園主が一人で胡蝶蘭園を始めた当時は、一日十鉢がやっとでした。今では、園主よりもパート社員さんの皆さんの方が、より美しく、より早く胡蝶蘭を仕立てることができるようになりました。

一人でも多くのお客様に美しい仕立ての胡蝶蘭をお届けするには? と常に考え、技術を磨いている成果と、少し誇らしく思っています。



胡蝶蘭の交配の方法をご紹介します

アマビリスの紹介のところで書きました。胡蝶蘭の交配の方法をご紹介します。今回は、胡蝶蘭の交配の方法をご紹介します。

例えば、今ある花より、もっときれいなピンクの花がほしいと思います。その場合、マッチ棒のしりや爪楊枝を使って、ピンクの花から



白花のめしべにおしべを交配します



岸田が交配をご説明します



交配に成功すると房ができます



おしべをマッチ棒で取り出します



珍しい胡蝶蘭の種。粉のようです。



おしべはこんなに小さいのです

おしべを取り出し、胡蝶蘭のおしべは、ちよつと突いてあげると、パカッと花から外れるようにできています。本場にマッチ棒の先からのおしべを受粉させたい花のめしべが入っている小部屋に入れてあげます。たったそれだけ、簡単です。交配に成功すると、花が落ちた後に、房ができます。その房

の中には粉のような種が十萬個も入っています。ご家庭でも、この種を作るところまではできますが、発芽させることは難しいでしょう。なぜなら、植物の種は、胚乳の栄養分を使って発芽しますが、蘭はその部分をもっていないからです。そのため、私たち蘭園では、無菌のフラスコの中で、種に外から栄養分を与えて、発芽させているのです。



蘭の「夢だより」は、シンビジウム「あんみつ姫」を世に送り出している蘭業界のトップ企業様です。当園も目標にしている会社様です。

蘭の大玉が表紙に



十月二十六日付の日本農業新聞全国版の一面にて、彩華のワルツが取り上げられました。他の人と

日本農業新聞で彩華のワルツが紹介

はひと味ちがうプレゼント向け商品として、個人需要を高めたい点を評価していただきました。

当園が百本の白大輪で作った「蘭の大玉」を、徳島県の河野メロクロン様が発行している「蘭夢だより」の表紙に採用いただきました。

ぐるっと満開 コチョウラン 個人需要増へ さいたま市の黒白洋蘭園

メンバー紹介 第7回 百武 友美 ひやくたけ ともみ 出身地：埼玉県桶川市 誕生日：3月12日 血液型：O型 星座：魚座 家族：夫、娘5年生 息子3年生 趣味：山登り 担当：売店での接客

この仕事に就いたきっかけは？「社会人になってから結婚するまで、お花屋さんで働いていました。しばらくお花に関わる仕事から離れていましたが、お友達が先にここで働いていて、募集しているよと教えてくれたんです。」 この仕事の楽しいところは？「一言で胡蝶蘭と言っても、様々な大きさや色の種類のものを見られることです。そして、お客様からありがとうとお言葉をかけていただくことが嬉しいです。大変なことは、大切なシーンで使われることのお花ですので、ミスがないように、お客様の信頼を裏切らないよう、という責任感の重さです。」 こんなふうになったらいいな？「贈答用やオフィスユースのお客様が多いですが、ご自宅で胡蝶蘭を楽しみたいというお客様にも、もっとご来店いただきたいです。そのために、もっとお花を組み合わせた、鉢や装飾を工夫して、いろいろな形でお客様にお出しできたら、楽しいですね。」



さいたま市の前向きな企業が一堂に会する「コラボさいたま2012」が十一月九日から十一日の三日間開催され、当

コラボさいたまに出展しました

園も参加しました。当日は、清水はもと市長にも、当園のブースにご訪問いただき、蘭に囲まれて写真撮影をしていただきました。

